

ひまわり先生
活用レポート

石川県小松市立符津小学校

山田 勲 教務主任

使い手の思いを形にした 「ひまわり先生」



使えるソフトがない！

私は、以前からICTに興味があり、どちらかといえば校務や授業に積極的にICTを活用しようとする方でした。そのため、それらに使えるソフトがないかよく探したり試したりしていたものです。しかし、多くの場合が、自分のニーズと少しずれていたり、機能が限られていたり、値段が高すぎたりするなど、自分にとって今ひとつしっくり来ないものばかりでした。

そんな私ですが、この「ひまわり先生」に出会ったときは、すぐに「使ってみたい！」という思いにかけられました。

私が、初めてひまわり先生の存在を知ったのは、昨年の秋。ちょうど、本年度からの通知表の電子化導入に向け、ソフトの選定を行っていたときのことです。

当初、パンフレットを眺めていた段階では、まだまだ懐疑的な思いで「どうせ、これも…」とあまり期待はしていませんでした。しかし後日、担当者の方から直接説明を聞き、思いが一転しました。「これはぜひ使ってみたい。」私の中では、もう即決でした。



使い手の意見が形に！

ひまわり先生の特徴は、何といっても「使い手の意見をもとに作られている」というところです。具体的には、テストの点数がマウス一つで簡単に入力でき、視線を画面からそらす必要がなく、スムーズに入力作業ができることです。また、学期末の評定を決める際、教師裁量で評定を上げ下げするときも、変更した

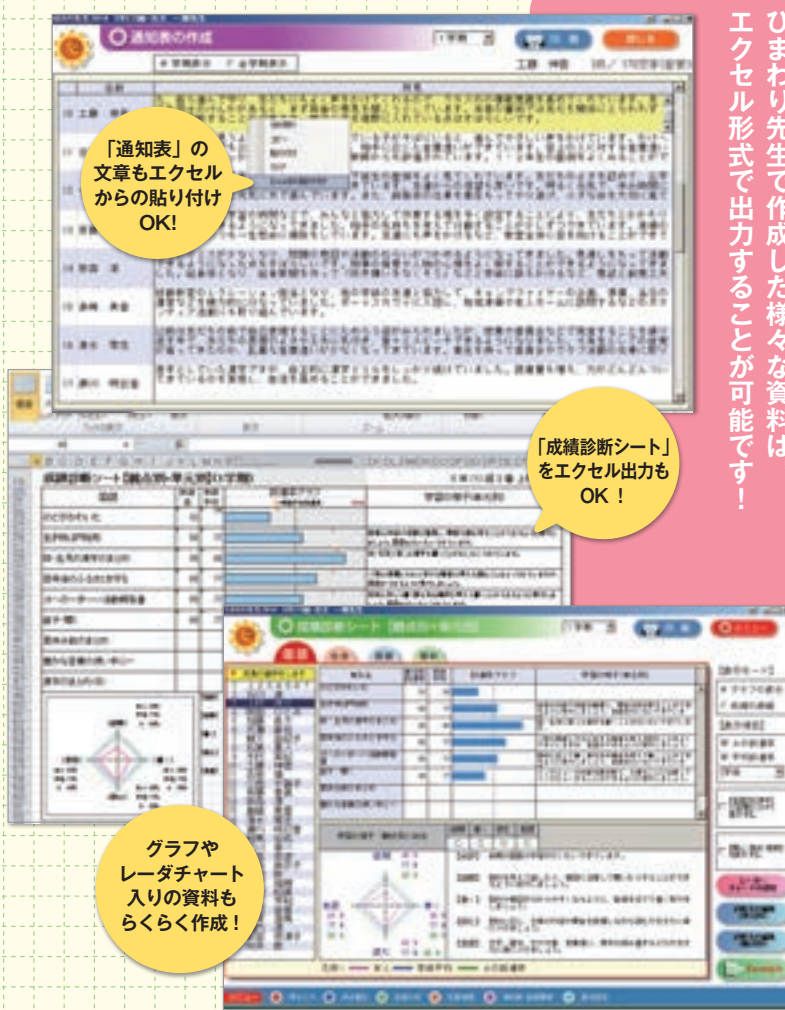
ところは赤字青字で表示され、訂正箇所が視覚的にわかりやすく、あとから確認もしやすいところもとても便利です。一つ一つは小さなことかもしれませんが、すごく作業が楽になります。また、エクセルと互換性を持たせているところも大きな魅力の一つです。ひまわり先生のデータをエクセルに書き出せたり、逆にひまわり先生に取り込めたりします。



ひまわり先生のパンフレット

エクセルとひまわり先生の互換性！

ひまわり先生で作成した様々な資料は、
エクセル形式で出力することが可能です！

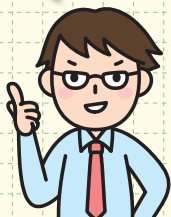


昨年度まで、私は成績を処理するときエクセルで作った自作のソフトを使っていました。これとうまくリンクさせることができるというのは、これまでのやり方を一変させる必要がないので、助かります。慣れた作業はエクセルの方で行い、まとめる作業をひまわり先生という使い方ができました。

また、学期末は、とりわけ時間を無駄にできない時期でもあります。もし、操作方法がわからなくなったらどうし

よう…という不安はめぐえません。しかし、いざとなるとエクセルに書き出して続きができるというのは、安心できることです。臨機応変に対応できるように工夫されているひまわり先生ならではのよさです。

ひまわり先生って、毎年進化しているところがすごい！その進化には、先生たちの声が反映されています。



心配したトラブルもなく

そんなひまわり先生を使って、実際に通知表を作成してみました。しかし、「意外」と言えるほどに混乱なく、先生方はスムーズに作業を進めていました。もちろん操作方法について戸惑う場面は出てきましたが、そんな時は近くの先生方と相談し合うことで、難なく乗り切ることができました。ひまわり先生の採用を提案した私にとって、トラブルなく通知表が完成できたことがいちばんの喜びであります。

このひまわり先生は、私にとって貴重な「使えるソフト」の一つです。それだからこそ、更なるバージョンアップを期待させてくれるソフトでもあります。例えば、一人ひとりのニーズに合わせて問題をカスタマイズし、簡単にプリント教材が作成できるような機能を付け加えるなど、校務のみならず授業・学習面でも「使えるソフト」となれば、私にとって「手放せないソフト」となるに違いありません。

私たちの意見を、そして思いを形にしてくれるひまわり先生。これからも大いに期待しています。

通知表作成をサポートする2つのおススメ機能

自動フォント調整

所見文の文字数によって文字サイズが自動調整され、枠内にバランスよく収まります。

※「自動フォント調整」機能は、文章で評価を入力する機に対応しています。

リアルレビュー

実際に印刷されるイメージを入力と同時に確認しながら編集できます。

イメージ通りの仕上がりになります！